

2009-10年度 国際ロータリーター

ロータリーの未来はあなたの手に

R I 会長 ジョン・ケニー

2月是世界理解月間です。

国際ロータリー 第2580地区

2009-10年度 ガバナー 多田 宏



寛容の心で奉仕をしよう

東京武蔵村山ロータリークラブテーマ

第38代クラブ会長 比留間 一康

本日の例会
全員クラブ協議会

第1837回
例会
2010.2.3

次回例会案内【2月10日(水)】
卓話 バギオ基金の現況と
将来展望について

第1836回例会報告

(2010年1月27日)

司会 宮崎 茂夫 SAA (会場運営委員長)

点 鐘

(比留間 一康 会長)

出席報告

(齊藤 孝喜 会場運営副委員長)

斉 唱

日も風も星も

会 員 数	出 席 者 数	出 席 率	前々回出席率修正
35名	26名	81.25%	なし

来客紹介

(比留間 一康 会長)

○ゲスト

和田 宏 様

(司馬遼太郎記念館、会誌季刊「遼」編集委員)

中村 克久 様 (卓話紹介者)



○出席免除会員

渡辺 俊晴 会員
比留間 昭三 会員
比留間 市郎 会員



会務報告

(比留間 一康 会長)

○地区大会「新世代セッション」の案内

- ・2月16日(火)午後4時~6時
- ・ホテルニューオータニ 芙蓉の間
- ・会長、幹事、社会奉仕委員長、国際奉仕委員長、インタースタクト・ロータースタクト・青少年育成、青少年交換、新世代関係各委員長

○国際大会 日本人親善朝食会の案内が届いています。

○比留間市郎会員見舞いの件



幹事報告

(比留間 孝司 幹事)



○インタースタクト年次大会報告書を頂きました。
10部届いています。必要な方は事務局へ

○荒川RCより40年史を頂きました。



卓 話



「私の見た司馬遼太郎の素顔」
和田 宏 氏

委員会報告

○社会奉仕委員会 栗原 高明 委員長

小中連携して取り組む我が国と郷土を愛する態度を育てる授業づくり、研究発表会への参加の依頼がありました。



卓 話

「私が見た司馬遼太郎の素顔」

講師:和田 宏 様



文芸春秋で司馬遼太郎氏の担当編集者として、人として付き合ってきた司馬遼太郎氏のエピソードを多数お話ししていただきました。

司馬遼太郎氏の謙虚さについては「自分を面積も質量もない、点のような存在にしないと物が見えてこない。」と考えることであることで、それが歴史上の人物を見る上で何より大切なことであり、歴史小説の原点となっていることや夫婦でのユーモアのあるエピソードも披露して頂きました。

改めて司馬遼太郎氏の深さを感じられる卓話でした。

～卓話講師プロフィール～

和田 宏 (わだ ひろし)

1940年(昭和15年)福井県生まれ。早稲田大学卒業。

1965年(昭和41年)文芸春秋に入社。

「司馬遼太郎全集」など同社出版部で長く司馬氏の担当編集者を務めた。

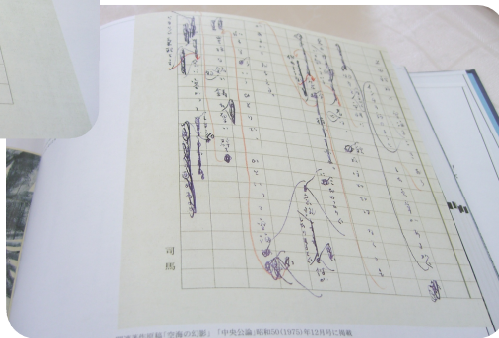
2001年(平成13年)退社。

2002年(平成14年)「紅蓮の闇」で第13回日本海文学大賞小説部門大賞を受賞。

その他著者「司馬遼太郎と云う人」他



司馬 遼太郎 氏 直筆原稿↑→



ニコニコBOX (網代 稔 親睦副委員長)

- ☀ 比留間一康会長⇒本日の卓話講師の和田宏様よろしくお願ひします。JCの先輩の中村克久様ようこそいらっしゃいました。
- ☀ 比留間孝司幹事⇒和田宏様には、本日の卓話をよろしくお願ひ致します。この武蔵村山からも「坂の上の雲」は望めるのでしょうか？
- ☀ 栗原高明会員⇒和田宏先生卓話を快諾していただきありがとうございます。また中村さん、和田先生をご紹介頂きありがとうございました。

◆ 今回計 13,000円 累計1,161,815円

◇創立 1972年7月8日 ◇承認 1972年7月20日
◇スポンサークラブ 東京立川ロータリークラブ
◎会長 比留間 一康 ◎幹事 比留間 孝司
○副会長 峯岸 一郎 ○副幹事 野島 征
□会報雑誌委員長 原田 友義 副委員長 倉内 淳
委員 高山 晃一 波多野 晃夫 北島 栄

◇例会場 西武信用金庫・村山支店2階
〒208-0004 武蔵村山市本町2-91-1
◇例会日 毎週水曜日 12:30~13:30
◇クラブ事務局
〒208-0004 武蔵村山市本町2-91-1
TEL 042(520)3251 FAX 042(520)3252
Eメールアドレス t-mmrc@crest.ocn.ne.jp